

弥生の新しい村と狗奴国

私たち菊池の祖先は、どのよう
うにして「ムラ」を形成し、
「クニ」へ発展させてきたのだ
ろうか。弥生時代になると、
「茂賀の浦」の流れ出し口に当
たる鍋田と涅槃岩の間の岩壁が
崩れて、縄文時代には、湖水の
中であつたところが、陸地化し
た。そこに弥生の村ができ始め
た。このことは、昨年の市広報
7月号で紹介したように長田か
ら大塚及び辻にかけての「弥生
遺跡」が急に盆地内にできてき
たことから証明できる。

古代湖「茂賀の浦」の湖岸周
辺には、縄文時代からの古い村
が張りついている。これに対し
て、縄文時代には湖水の中に
あつたが、弥生時代になると水
が引き始め、新しく陸地化した
ところに弥生の村ができてき
た。これらの新しい村には、
「〇〇古閑」の地名がついてい
る。北古閑、南古閑、新古閑、
広瀬古閑（長田のこと）植古閑
など「古閑」のつく地名は、新
しい出村のことである。

また「〇〇島」など、島のつく
地名は、古代湖「茂賀の浦」の
水が引き始めたころ、島となつ
て水面上に出たところである。

中 原 英

菊池の古代史研究

七城中学校2年

古田紗月

生きることのすばらしさ

「あなたに会えて ほんとに
よかった うれしくて うれし
くて 言葉にできない」

このテレビコマーシャルを
知っていますか。秋雪くんとい
うダウン症の男の子がお父さん
にギュッと抱きしめられている
映像に小田和正さんの歌がバツ
クに流れます。

私は、秋雪くんの6年間を書
いた「たったひとつのたからも
の」という本を読みました。秋
雪君は、6年間という短い命の
中でたくさんの愛情をもらい、
たくさん笑顔や幸せを周りの
人に与えてくれました。秋雪く
んのように障がいを持って生ま
れてきた人たちは、一日一日を
本当に大切に生きています。い
つどうなるか分からない中で、
毎日笑顔で精一杯生きる秋雪く
んの話を読んでいたら、障がい
のある人は、決して暗くはない
ということを実感しました。そ
の笑顔は、辛いことを乗り越え
たからこそ、人に感動を与える
ことができると思います。

この本の最後に「人の幸せは、
命の長さではないのです」とい
う言葉が書かれていました。私
は、本当にそうだと思います。
秋雪くんは今の私の半分ぐらい
しか生きられなかったけれど、
その6年間は、お父さんやお母
さんにとっても幸せな6年間
だったと思います。秋雪くんが
毎日楽しく過ごせるようにと
願っていた家族の思いに比べよ
うと、毎日笑顔で一生懸命に生
きていたようにも思えました。

私も未熟児で生まれましたが、
その後大きな病気もせず、健康
にこれまで過ごしています。そ
れが当たり前とは思わず、何気
なく過ごす一日が秋雪くんのよ
うに病気と向き合って生きてい
る人たちにとっては、とても大
事な一日だと思わなければいけ
ないと思います。1歳の誕生日
を迎えるのは難しいだろうと言
われていた秋雪くんが6年間も
生きたのは、周りの人の支えや
思いがあつたことと、秋雪くん
が「生きたい」と強く思ったか
らだと思いました。

命は、生きている限り誰もが
持っているもので、命の重さは
すべて同じでかけがえのないも
のだと思います。その命を持つ
ている障がい者の人たちと周り

の人たちがどのように関わり
合って過ごしていくかも大切な
ことだと思います。また、障が
い者の人たちだけではなく、
困っている人、きつい思いをし
ている人、高齢者の人たちにも
手をさしのべたりしなければな
らないと思います。スロープや
点字ブロックなどの設備を充実
させることも大切ですが、周り
の人たちの思いやりや協力が
あつてこそ、このような設備が
役に立っていくのではないで
しょうか。

高齢者の多いまちだからこ
そ、私たちが役に立てることは
何かを考えて、みんなが住みや
すいまちになっていけばいいな
と思います。

「たったひとつのたからも
の」という本に出会って、いろ
んなことを考えさせられ、特に
命の重さを感じる事ができま
した。

私も、一日一日を無駄に過ご
すことなく、一生懸命に生きて
いこうと思いました。

シリーズ菊池遺産⑥

問い合わせ先
企画振興課

☎0968(25)7250

清水水源と杉の太木

七城町清水区にある水源は、
熊本県名水百選に選ばれた湧水
地で、300年を越す大杉が横
たわっており、その下からこん
こんと湧水が湧き出ています。
出水のところには、水神と地
蔵が祭られており、清水区では
毎年2月5日を水祭と定め、水
神にお神酒を供え、各戸総出で
お神酒あげをします。

また、この水源地は四町程の
水田を潤し、生活飲料水として
も利用され、清水の地名の由来
にもなっています。



認定番号
第特別 H21- 1号
推薦者 清水区

菊池能運の墓

菊池能運は、叔父の宇土為光
との戦いがもとで、隈府城で病
床にありました。病状は好転せ
ず、永正元年、23歳の若さで永
眠しました。遺体は、隈府正観
寺桐の木の実相院に葬られ、初

代則隆より続いた菊池氏の正統
は、22代で絶えました。正観寺
実相院跡には、夫婦の墓と言わ
れる2つの墓が並び墓碑文に能
運の伝記が刻まれています。



認定番号
第特別 H21- 2号
推薦者 東正観寺区

菊池武光神道碑等の仏塔類

15代菊池武光は、後醍醐天皇
の皇子、懐良親王を征西將軍
の宮として菊池に迎え、隈府に征
西府を置き、九州を平定し、正
平20年には、大宰府に征西府を
移しました。また、武光は、楠
木正成と並んで竜虎と称される
稀代の名将で、その生涯は戦い
に明け暮れ、百戦百勝といわれ
ました。墓は、安永8年に、湊
川神社の楠木正成墓を模して建
てられました。
16代武政は、父武光とともに
征西將軍宮を奉じ、筑後川の合
戦などで奮戦し、南朝に忠勤し
ました。



認定番号 第特別 H21- 3号 推薦者 東正観寺区



武澄は、武光の兄で肥前守に
任ぜられていましたが、武光を
補佐し、菊池軍勢の武将として、
各地に転戦し功績を残しました。
武国は武光の弟の子で、肥後
守護代として17代武朝を助け、
今川了俊との水島の戦いなどで
戦功がありました。
菊池武政、武澄、武国の墓は、
正観寺内墓碑群の中にあり、い
ずれも宝篋印塔型です。このほ
か、大方元愰和尚および秀山元
中和尚の宝篋印塔が並び建つて
います。

菊池夢美術館情報

問い合わせ先 菊池夢美術館 ☎0968 (23) 1155

自由に気ままな写真展

期間：9月28日(火)～10月17日(日)

写真が好きな3人の作品です。
思い思いの作品をご覧ください。



第6回女性の手仕事展

期間：10月19日(火)～11月16日(火)

張り子、古布、陶芸、竹細工、トールペイントなど世界に
たった一つの作品です。女性の細やかな手仕事の作品を
展示・販売します。

体験コーナー（クラフトパンチア
ート、折り紙、陶芸絵付け、なりきり武者
など）で楽しい時間を過ごしてみませ
んか？

開館時間 午前9時～午後6時



わいふ一番館だより

問い合わせ先
わいふ一番館 ☎0968 (24) 6630

ちぎり絵教室展

松永恭子

期間：10月13日(水)～
10月24日(日)

今年も皆さんにちぎり絵を見
ていただく時がきました。どう
ぞ和紙の良さに触れてみてく
ださい。

菊池郡市難病患者と家族の作品展

菊池にじの会 歌野ひとみ

期間：10月26日(火)～11月7日(日)

原因不明、治療法不明の難病患者の人た
ちが、不安と苦難の闘病生活のなかで頑
張って作った作品展示会です。

